



『海岸林再生プロジェクト10カ年計画』

ポスト2020年を見据えて

スタートから5年目を迎えた「海岸林再生プロジェクト」では、多くの方のご支援により、順調にクロマツが成長している。クロマツと共に成長するプロジェクトをレビューし、区切りを迎える2020年、さらにその先の在り方を考える。

東日本大震災から約1週間後の2011年3月17日、「海岸林再生プロジェクト10カ年計画」は、いずれ始まるであろう被災地の海岸林再生に協力する意思があるとの申し入れを林野庁にしたことからスタートしました。

以来、多くの方にご支援いただき、これまでに約4億円の資金が集まりました。14年度からスタートした植栽は今年度分と合わせ、26ha・13万本が海岸に根付いています。プロジェクト対象地では、国による植栽基盤（盛土）造成工事が現在も進められ、100haに50万本の木々が育つ「名取市民の森」が20年を目標につくられる予定です。

5年目を迎え、軌道に乗りつつあ

るプロジェクトでは、10カ年計画の最終年である2020年以降の取り組みについて宮城県や名取市の関係者と具体的な話し合いを開始。現在育苗を担っている「名取市海岸林再生の会」を「名取市海岸林を守る会」（仮）に名称を変更し、プロジェクトを移管できるよう準備を進めています。20年までに集める10億円の資金は、植栽後少なくとも13年間は必要となる下草刈りや除伐などの管理作業にも充当する予定です。

「名取市民の森」を市民が愛着を持って長く守り育て、またその森に市民が守られていくよう、地元のプロジェクトへの参画をより強いものにするために、ポスト2020年を見据え前進していきます。

ダイナミックに計画性を持って進める「海岸林再生プロジェクト」の特長

官民協働	地元雇用創出	高度な育苗・造林・育林技術の確立	一貫施業による低コストの実現	ボランティアや資金など民間活力の導入
国・宮城県・名取市との協定を結び、2033年までの育林を見据え約100haの海岸林を再生	育苗を中心に被災地域での雇用を創出。地元農家の生産する苗は極めて高品質。2014年度実績は1,402人	50万本以上の育苗、植栽を新たな技術を導入しながら実施。春植栽の活着率は2年連続ほぼ100%	民間による100ha規模の育苗、植栽、13年間にわたる育林（管理作業）はほかに例がなく、育苗～植栽～育林の一貫施業からこの低コストを実現	1日8時間にも及ぶ作業を行うボランティア、全国で行う活動報告の聴講者など、合わせて6,606人。10億円の資金も民間の寄附金・助成金を活用

収支報告

2014年度は、プロジェクト初の植栽が実施され、それに伴う支出が新たに加わりました。予想を上回る良好な生育状況であるため、補植などの支出を大幅に抑えることができました。

単位：円

単位：円

項 目		内 容	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度
収入	募金・寄附金など	一般寄附金	50,701,617	70,635,114	87,760,486	96,183,158
	民間助成金	ボーイング／三井物産環境基金／ 国土緑化推進機構／グローバルギビング	2,198,820	14,933,540	14,249,000	4,080,000
	前期繰越金		—	37,251,342	41,382,908	42,181,850
	合計		52,900,437	122,819,996	143,392,394	142,445,008
支出	育苗事業	「名取市海岸林再生の会」への育苗事業委託、 資機材購入、技術習得・研修実施等	5,612,323	20,420,937	34,511,350	30,281,145
	造林・育林事業	宮城中央森林組合への植栽・施肥・下刈り・ 除伐委託等	—	—	—	20,778,887
	復興支援調査事業	東日本各地の海岸林現地調査等	5,103,711	1,263,585	1,086,643	236,426
	啓発普及事業	現地視察会・シンポジウム・活動報告会開催、 支援者コミュニケーション等	4,933,061	9,752,566	10,636,802	15,674,674
	支出総額		15,649,095	31,437,088	46,234,795	66,971,132
	次期繰越金		37,251,342	41,382,908	42,181,850	54,310,510
	特定費用準備資金※	2033年までの長期育林費用として	—	50,000,000	54,975,749	21,163,366
	合計		52,900,437	122,819,996	143,392,394	142,445,008

※公益法人が、実施期間や内容などが明確な事業に対し、将来の計画的な実施のために積み立てる資金のこと。内閣府に提出した計画に基づいて積み立てられます。

〈2014年度実績〉

播種	育苗	植栽	雇用	市民参加
1.5kg (87,250粒) 抵抗性クロマツ 普通クロマツ 抵抗性アカマツ	136,773本 広葉樹等※ 2年生苗 1年生苗	80,182本 抵抗性クロマツ 普通クロマツ 広葉樹等※	1,402人 造林 育苗	6,606人 ボランティア 報告会(31回) 視察
0 0 0 35 50 65 kg kg kg (3万3000粒) (2万5000粒) (2万9250粒)	4万7250本 5万9000本 2万2500本	3万5750本 4万3200本 2万2500本	637人 765人	469人 549人 1365人
※1穴2粒播種	※広葉樹等：クリ・コナラ・ヤマザクラ・ケヤキ			



- プロの手による植栽。1日300本以上を植える
- 2014年度から育苗はすべてコンテナを使用することになった
- コンテナの1穴に1粒または2粒ずつ播く作業。種子は見えやすいためベーパーパウダーで白くしている
- 植栽直前の苗を吸水ポリマーと液肥を混ぜた水に浸す。こうすることで乾燥に耐えられるようになる
- ボランティアによる溝切り作業（排水路を作り根腐れを防ぐ）
- 今年度の植樹祭は5月23日に行われ500人近い市民が参加